

## 高等学校国語科学習指導案

第 1 学年 *組		国 語 科 学 習 指 導 案	
平成23年11月 *日 (*) 第*校時		1 - * 教室 指導者 ** **	
育成する国語の能力	論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。		
単元目標	○世の中の事象に関心をもち、積極的に意見をもとめようとする。(関心・意欲・態度) ○構成を工夫しながら論拠を明確にして書くことができる。(書く能力) ○意見を批評しメモを取ることによって、自らの表現に役立てることができる。 <span style="float: right;">(書く能力)</span> ○文章の構成や展開を捉えることができる。(知識・理解)		
単元の 評価規準	関心・意欲・態度	書く能力	知識・理解
	①新聞記事の内容を整理しながら、積極的に自分の意見をまとめようとしている。	①構成を工夫し、論拠を明確にした意見文を書こうとしている。 ②メモを取ることによって、他人の意見を参考にしながら自らの表現に役立てようとしている。	①文章の構成や展開を捉えている。
取り上げる 言語活動	論理的な文章を読んで書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと		
題材 (教材)	表現の実践「意見文を述べる」 「新訂国語総合現代文編」第一学習社		
単元 (教材) について	1) 教材観：意見文を作成することは、自分の考えを筋道立てて説明し、文章化することである。この教材を取り上げることによって、身近にある新聞記事がどのような構成で何を伝えているか理解する。次に記事に対する自分の意見をまとめ、グループワークで相互批評を行う事で、他者の意見を参考に、より説得力のある、論拠を明確にした文章を書く力を育成することを目指す。 2) 生徒観：授業では評論や小説の読解が中心で「書くこと」についてあまり指導を行っていない。要約や感想文の作成は課題にしているが、提出された文章を見ると主語がないものや同内容の繰り返しなど構成が考えられていないもの、理由根拠が明確ではない文章を書く生徒も多い。 3) 指導観：身近にある新聞記事の内容を構成や展開を確認し、記事に対する自分の意見や理由根拠をワークシートに記入していく。書いた内容をグループワークで相互で検討批評する。最後に意見文を完成させることにより、独りよがりではない、論拠をより明確にした意見文を作成する力を養いたい。		
指導計画 (学習計画)	主な学習活動	主な評価	
	1 ○意見文について理解し、具体例である新聞記事について理解する。 ○記事から文章の構成を確認する。 ○記事に対しての自分の意見をもち、その理由、根拠、裏付けについてワークシートに書く。 2 ○前時のワークシートをグループワークで批評検討する。 ○他人の批評意見をメモに取る。 ○批評意見に対する反論を考える。 3 ○前時のワークシート、グループワークのメモ、反論を参考に文章を練り直し、意見文を作成する。 4 ○意見文の発表、感想、コメントを書く。	○文章の構成や展開を理解し、ワークシートに記入している。(知識・理解) ○記事に対しての積極的に意見をもとめようとしている。(関心・意欲・態度)  ○他人の意見を聞いて自分の意見文に役立てようとしている。(書く能力②)  ○他人の意見から反論を考えようとしている。(書く能力②) ○構成を工夫し、論拠を明確にした意見文を書こうとしている。(書く能力①)	

**本 時 案 (第2時)**

本時の目標 ○他人の意見を聞き、自分の意見文に役立てることができる。(書く能力②)

学習活動	指導上の配慮事項など	評価・方法など
------	------------	---------

<p><b>導入</b></p> <p>1 本時の学習目標・内容について理解する。</p>	<p>○本時の授業の大まかな流れや単元であること話し、見通しを立てる。 ○本時の目標を板書する。</p>	
---	--	--

他人の意見を参考にしながら、自分の意見に対しての反論を考え、構成にいかそう。

<p><b>展開</b></p> <p>2 グループ学習を通して他人の意見を聞いて、メモをとる。</p> <p>3 批評意見に対する反論を考える。</p>	<p>○メモを取る際に、他人の意見の理由や裏付け、根拠となるような部分を取るよう指示する。</p> <p>○発表の際には、他人の意見は自分と同じ意見なのか、異なる意見なのかに注意する。異なる意見の場合は、特にその主張の根拠となる部分までメモを取るよう指示する。</p> <p>○反論に対しての意見が、より説得力のある文章には必要であることを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;反論の留意点&gt; 紙面上での議論である。 議論には必ず反論がつきものである。 自分の中で予想される反論を考え、それに対する説得をするようにしよう。</p> </div>	<p>○他人の意見を聞いて自分の意見文に役立てようとしている。(書く能力②) …授業の様子、ワークシート ・他者の意見のメモをとれない場合は、自分の意見との違いに注目させ、根拠となる部分を押さえて書くように助言する。</p> <p>○他人の意見から反論を考えようとしている。(書く能力②) …授業の様子・ワークシート ・反論を考えられない場合は、自分と違う他者の意見をまとめて書くようにさせる。</p>
---	---	---

<p><b>まとめ</b></p> <p>4 上記を参考に構成を考える。</p> <p>5 次時の予告を聞く。</p>	<p>○論理の展開の型を提示し、自分の意見にはどの展開が適当か、構成を考えるよう指示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;論理の展開の型の例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(起) 主題の提示</li> <li>(承) 主題の論証 (具体例の提示)</li> <li>(転) 反論への顧慮</li> <li>(結) まとめ (主題の再提示)</li> </ul>   <ul style="list-style-type: none"> <li>(序論) 問題点の提示</li> <li>(本論) 問題点の分析・考察</li> <li>(結論) 解決策 (主題) の提示</li> </ul> </div> <p>○次回は、文章を練り直し、意見文を作成することを伝える。</p>	
---	---	--